

NTT労組・退職者の会大阪支部協会報

摂河泉OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

2014年6月15日(通算92号)

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 中井 秀禮
編集責任者 田伏ノブ子
〒553-0003
大阪市福島区福島3丁目1-73
コミュニティプラザ大阪内
Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126

紙面より

全国交流集会に参加して……………2頁
イベント案内……………3頁
JASSだより……………3頁
会員の広場……………3頁
大阪グルーindaより……………4頁
プロックだより……………4頁
人の動き……………4頁

「非武装中立論」は正しかったと自負する

坂井 良治(なにわ)
初めて辻元議員にお会いして、溢れる知的な風貌と憲法論で主張される内容や語調は、私が体験した40数年前、職場の先輩江上常富西宮市議会議員選挙応援の街宣車で同席した、憲法学者で県会議員の土井たか子女子を彷彿させていた一瞬の思い出！

講演は冒頭から、安倍首相の生い立ちから、”ぼんぼん”育ちの好き嫌いが激しい子供みたくで側近から煽てられ、よく指導者としてはファシズム的、危険な性格の持ち主だとの評価に私も家内も大きく頷きました。人の嫌がることを平気で言う無神経な性格は、天皇すら参拝を謹んでいる戦犯合祀の靖国神社への参拝で証明されました。批判されても強行する図太さはヒトラーと同じ思考でしょう。

憲法九条の必要性と立憲主義の重要性を述べられ、自公政権の右翼化に公明党の動向に注目との事、冷静に見守ります。安倍首相の戦後レジームからの脱却を信念とするのなら戦後、自民党政治体制や自由経済の悪政、無策を認めた発言です。所得格差拡大の折、国民の目と口を塞ぐ秘密保護法や徴兵制度で戦争に駆り出す集団的自衛権は孫や次世代に残せません。妄想と批判されてきた旧社会党の『非武装中立』論は正しかったと自負します。紛争は軍事力で解決できず人、物、文化の平和外交で『信頼』を勝ち取る以外に人類の存在はないのです。

夜中に一人声を殺して泣く父の後ろ姿が今でも忘れられない。戦いの場に、我が子、我が夫を喜んで送り出す人などいない、戦時中のそれが戦争。だからこの平和の尊さ、発言の自由、行動の自由の世を大切に守って行かなければと心から思う。九条一項の「戦争の放棄」二項の「戦力の不保持」交戦権の否認を定めている。この憲法下で自衛隊の位置づけや活動の限界がずっと議論されている。二項に照

元職懇親会(線路・土木部門)開催

支部協主催の元職懇親会第3弾は線路・土木部門の会員に呼びかけ、5月14日(水)コミュニティプラザ大阪で参加者42名で開催、久しぶりに会う仲間も多く、あっという間の2時間で、話に花を咲かせながら懇親をされました。

前々からホームテック/生野サービスセンターの懇親会をとの話がありながら延び延び伸びになってしまいましたが元職懇親会で集まろうというこで参加しました。組合等の役職経験もなく、あまり顔の広くない私には初めてお目にかかる先輩方ばかりで最初は居心地の悪い宴席でしたが、お酒が進むにつれて隣席の方々と打ち解け、話に花が咲き、楽しいひとときを過ごさせていただきました。世話を頂いた感じの皆様方にお世話になりました。

元ホームテック/生野サービスセンター 池野 淳司(泉州ブロック)

摂河泉OBで知り、意外な懐かしい仲間に会えるかと思いましたが、友達を誘いましたが不参加の回答でした。しかし、会場で約50年前の先輩に再開でき喜んでいきます。参加されている方は私と同年齢なのに皆さん元気で若く見え感激しました。話を交わしているうちに昔の職場の時代のころを懐かしく思いました。日ごろは毎日孫3人を保育園に迎えに行くのが日課です。これからも摂河泉OBを楽しみにしています。出羽 御民(河内ブロック)



よくわかった

いまの政権の狙い
横田 昭二(北摂)

辻元先生の話は実によく分かりました。日本が新憲法を定めて世界の国々から深く信頼されてきたことも、それが、現政権になってからわざわざ「国及びその機関は宗教教育その他いかなる宗教活動もしてはならない」(憲法二十条三項)に違反して、中国をはじめとする国々から反発を受けるようにするなどの挑発行

為をしていることが、理論的に納得できました。さらに、憲法改正(本当は改悪)といえは通らないので解釈変更というまやかしを言っていることもわかりました。さて、国会は自民党の一強状態が続く、大阪選出の民主党衆議院議員は辻元先生一人だという恐るべき状態です。先生も何もかも一人にかかっているのです。実に忙しい様子は、自分の一票を

支持する人に投票する権利を持っていますが、最近多くの方が平気で棄権をしたり気まぐれでその場限りの投票をする人が多いようです。それを防ぐには、確かな支持者を増やすしかありません。選挙は油断できません。先般の西宮市長選では、自民・公明・民主三党推薦の前市長が落選しました。私たちは、この轍を踏まず、何とかして辻元先生が当選するように持っていきたいものです。他の選挙区でも同じです。NTT労組も退職者の会も、私たちの幸せにつながる候補者を推薦しますから、心を合わせて本気になって、支持者を増やそうではありませんか。



辻元衆議院議員を講師に平和学習会を開催

今年の平和学習会は、辻元清美衆議院議員を講師に招き、今話題の集団的自衛権など政治情勢について講演を願いました。対象は全ブロック委員と参加希望の会員としましたが、参加に応募された会員から四名の方に感想等を寄稿してもらいました。

「大切な一票」平和を守る政治に託したい

大串 チエ(北摂)

「国民が自由にもがき、えなくなると戦争に近づいている」今回の平和学習会「辻元議員」の講演の中で一番印象に残った一言。一九三三年生まれの私が小学校に入った頃は戦争の真っ只中、庶民はそれぞれ思いを押し殺して暮らしていた。そんなことを言う

らし合わせると選挙とも思える。しかし、憲法学者によっては「独立国家としての自衛権は他国から認められており自国を守るための必要最小限度の実力組織で戦力ではない」とあった。

自衛隊として大切な役割を担って多くの難事を立ち向かって活躍、私たち国民のために働いておられる。これが集団的自衛権に拡大の議論となるとなぜか「きまぐれささ」を感じるのは私だけでしょうか。現憲法九六条「憲法改正に必要な総議員三分の二の賛成」を過半数と緩め、これに必要な国民投票において過半数の賛成が必要であるが、有効投票の過半数と

自民党系、ここから入って行くのかと思われたが公明党との連立もあり中々思うに任じなかったようで現任に至る。民主党の中の議論が聞こえてこない物足りなさも感じています。

一人の力は微力でも 蟻の一穴で戦っていく

中矢百合子(河内)

平和学習会に参加して辻元清美議員の講演は今まで以上に多くありました。現在大阪から民主党の国会議員は三名で内閣は彼女一人である事に改めて実感させられた。消費税増税分はすべて社会保障の充実のためのはずが、ふたを開ければちよっと支援の打ち切り、金の引下げ、難病患者の負担を増す等それに反して公

共事業費を増し、大企業の法人税の減税に廻すなど信じられない間違いでかしこい事はかりです。それに輪をかけて憲法改正の話では、自国を守るのであれば従来通りの憲法で十分事足りることで戦争に担する為の集団的自衛権は必要ない。主権在民であるのに改変する為あらゆる手段を講じて来ている内閣を許すべきではない。改憲が本当に必要か一人の力は微力でも蟻の一穴で戦っていくことが必要であると感じました。それらを生々しく面白く話され、新聞テレビ等のメディアの報道情報よりはるかに分かり易く人を引き付ける魅力があると感心しておりました。

◆同じ職場でのお酒の付き合いは大事でしょうが、ある酒造会社の統計によると割り以上が上司との飲み会は仕事の延長と割り切っていると言います。しかし、部下は「合わない何を言われるかわからない」上司は「酒を飲む雰囲気が好きだから誘いに応じる」と思っているわけねえ話(七〇才以上)は体力的に無理は効かない。誘われて嫌だと言ったら、何を言われるかわからない、付き合いが悪いなど。そのようなことに惑わされず、割り切ることが大事。◆先日、大阪で一人の辻元衆議院議員の講演を聞いた、「アベノミクス」「消費税三分引上げ」「集団的自衛権」全が国会議員の多数を占める安倍総理の独断と権限による暴挙に過ぎない。国民、中小企業の経営を無視し、大企業優先の政策で国会を運営している。かつての岸首相の孫で「ボンボン」育ちの首相は庶民のことは考えない右翼思想。民主党が主軸になって、民主的な国会運営をしなければ、平和な日本を構築できない。◆さる十三駅西口沿線の火災で大衆の飲屋街(通称しゃんべん横丁)が三千数軒が全焼、サラリーマン、サラリーウーマンが安く飲める店を探すのに苦労しているとか。地元は再建に向けて大阪なんば法善寺の事例を出し署名活動を展開しているが、大阪市橋下市長との交渉が上手くいくのかおおいに期待したい。(I・M)



全国交流集會に参加して

5月14日～16日熱海で開催された
中央協主催の全国交流集會に、大
阪支部協からは全員女性会員(5名)
が参加され、5月20日に参加者に
よる座談会を開催し、感想等を語っ
てもらいました。

出席者
辻井 博美(なにわブロック委員)
鴻上 清子(なにわブロック委員)
掛川 つねみ(河内ブロック委員)
中林 佳子(河内ブロック委員)
中井 チエ(泉州ブロック委員)
司会 田伏ノブ子(大阪支部協事務局長)

自己紹介と交流会に

参加した動機等

司会「今日は、フリーター
で何でも結構ですので、
感じなどを発言して頂
きたいと思います。まず
は、自己紹介と交流集會
に参加した動機等、よろ
しくお願い致します。」

知った顔の人を見て安心

辻井「なにわブロック委員
の辻井です。今回は、初
参加者と言う事で私が行
く事になりました。交流
集會で知った顔の人を
見て、少し安心しまし
た。というのは事前の
参加者名簿を見ました
ら、役職の人ばかりで気
おくれがしていたと言
うのが正直でした。会
長の挨拶の後、中央本部
組織担当の十川事務局長
から特別講演のお話が
あり、最初に名前の由来
とか、組合員数の減少
傾向、昔は一般社員が、
今は七七%、六〇才超え
が一三%、有期社員が一
二%と雇用形態の多様

化、さらには非正規社員
が八千二百人、その内、
三千人が社員、残りが非
正規のままであるとお
話がありました。今後の
課題はそれぞれの雇用形
態に合わせた春闘要求が
大事であると言ってい
ました。」

一兵卒でも良いのかな

鴻上「私もまず、参加メン
バーを見てびっくりし
た。大半が役職付きばかり
で私みたいな一兵卒でも
参加しても良いのかなと
一瞬思いました。でも、初
参加者で女性と言う参加
基準にピッタリ！自信を
持って臨みました。申し遅
れましたが、なにわロッ
ク委員の鴻上です。」

組織の力は凄いな

掛川「河内ブロック委員の
掛川です。私も初めてで、
まず参加人数の多さで、
組織の力(退職者の会・
N T T 労組)は凄いな
と思った。また、同世代の
人達と言う事で、四〇年
ほど前に行った団結の家
の同期の人に会えるかも

しないと秘かに期待し
ていましたが会えません
でした。しかしながら同
じ様な年頃でも有り、余
り気構えずにすれば、何
とかなるであろうと思っ
て参加しました。」

大阪のおばちゃん

パワーを発揮

中井「大阪支部協では、全
員女性の参加で多いに大
阪のおばちゃんパワーを
発揮しました。泉州ロッ
ク委員の中井で御座いま
す。一日目、摂河会長、中
央本部の十川さん、羽山
顧問、石橋参議院議員の
お話をそれぞれ聞きました
が、これからは大変な
時代がやって来る事をひ
びくと実感しました。」

不安な気持ちの初参加

中林「ブロック委員になっ
てまだ日が浅く、組織的
な事は何も分からず、不
安な気持ちを抱きながら
初めての交流集會に参加
しました。河内ブロック
の中林です。熱海の駅前
から、バスに乗り込み
一〇分ほどで後樂園ホテ
ルに着きました。出席人
数の多さと手際よい会議
の運営方法など、退職者
の会のパワーを強く感じ
ました。」

司会「はい、有難うござ
います。では、二日目の
分散会でのテーマは【会
と会員のコミュニケーションの充実】で特徴的
な活動を行っている支部
協のお話などありました
らお話下さい。」

辻井「私は、第二分散会
参加者は一八名、座長
摂河会長、座長補佐、黒
沢副会長で会は進めら
れ、全ての人が、活発に
支部協の活動等、発表さ
れていました。漸く、私
の番になり、現役の時か
らの流れで、平和運動の
中で折鶴を折ったり、ま
た組織拡大に向けての取
り組み等発表しました。大
阪の方から、鶴では大
阪の方にお世話になって
いるとお礼の言葉が有
り、いきいきの所では、
皆勤賞と有るがそれはど
の様な事かの質問があり
説明しました。」

鴻上「今回、摂河泉OBを
持って行って、良かった
なと思った。何故かと云
うと、会報を上げて発表
したので一目瞭然にわか
り、身振り手振りで解か
る。発表することが出来た
ことです。」

掛川「地域によって呼び方
が、地区協、部会、分会、
ブロック等、様々である。
会員のイベントへの参加
が固定化されている。役
員のなり手が無い。役員

分散会と会員のコミュニケーションの充実に 参加して

折鶴運動やいきいき講座を発表
イベントの参加にどの支部協も苦戦し
工夫をこらしている
会報「摂河泉OB」持参して一目瞭然に理解された
今も避難先で暮らしている震災地の苦労に心が痛む
11カ所に分散して実施したユニークな花見の取組

の高齢化。退職者の会に
入ってどんなメリットが
あるの?等、悩みは色々。
しかし中には地区単位で
毎月食事会を開催し、沢
山の会員の方が参加して
くれますよ!と云ってい
る方もいました。また、
会報も次年度以降、事前
に集約して分散会で回覧
する方法も考えていると
の発言もありました。」

中井「私は、六分散会と比
較的、皆様おとなしくて
淡々と会が進んで支部協
の活動等、スムーズに発
表が出来ました。何処の
支部協においても共通の
悩みとしてイベントへの
参加者が同じ顔触れにな
る。会員の参加を促す為
旅行の初参加者には割引
の特典、クイズを出して
景品等を渡す等、工夫を
凝らしている。また、総
会に落語家呼んで場を
盛り上げる等、皆様大変
苦戦しているとの事でし
た。議員の妻もある事を
チラッと話をすると羽山
顧問がそれは大変だと
言って嘆きました。来年
で第一線から身を引くか
もしれませんが、石橋議
員のお話を聞くともの少
し、頑張っている気持ち
も私たち、団塊の世
代と若者の世代では何
事においても考え方が違
うのだと思いました。特
には、まるで右翼的な考
えの若者が増えているとい
う恐怖の念に駆られました。」

中林「私は四分散会、男性

は一五名、女性は六名で
した。自己紹介で名前を
言った後、経歴、支部協
の活動報告、そこには地
域での活動状況等を語る
為、何処までが自己紹介
か活動報告かわからず時
間が掛り、私の前で時間
が無く発表打ち切り。支
部協の活動等、発表が出
来なかったのが少し心残
りでした。また会報の手
配りでは事故に合わない
よう充分、気を付けては
しいとお話が有りました。
さらには福島県の方
からは震災後、放射能の
問題で除染した土壌のや
り場が無くて家の前に積
まれたままになっていた
り、子供、孫の健康を考
えるとも避難先での生
活を余儀なくされて別々
に分かれて暮らしている
とお話を聞き、まだま
だ多くの人が、苦
労をこなしているのが痛
みでした。」

鴻上「電友会の活動、及び
役職も兼務で頑張ってい
るところが五カ所ありま
した。また、震災に有
った所では防災に力を注
ぎ、経歴から冷蔵庫は燃
えない、壊れない、消防
員がまず開けるのは冷蔵
庫らしいです。よって賞
状入れの丸い筒に大切な
物を入れて保管すると良
いとの事です。また、札幌
の三地区では会員の現
況調査の為、書類を郵送
して生活状況など記載
後、返送して頂く取り組
みを実施しています。返
送は始まっています。返
しかし和歌山では個人情

報保護法の観点から、始
ど返送されて来ないと
云う事です。」

掛川「ユニークな取り組み
では去年まで花見を地区
全体で実施して来たが今
年は一カ所に分散して
花の見ごろを逃さずかけ
て実施する為、長期間楽し
めて一回の参加者は二五
名程度ですが全体では
二五〇名と多くの会員が
参加したそうです。」

鴻上「静岡県地方では三支部
協合同でバス旅行を行
い、総勢三五〇名の会員
が参加するそうです。い
ずれに致しましても何処
の支部協においても参加
者の固定化、マンネリ化
は否めない状況である。
また、中央本部の十川さ
んのお話で労組が信頼
し、信頼される組織であ
る様にベストを尽くすと
力説していました。退職
の会に寄り添ってける
ように頑張っていきたい
と云っていました。」

辻井「他の支部協で入会以
後、二〇年経ってから恩
返しの意味で役員を引き
受けた方がいました。お
おかたの人が頼まれて役
員になったが、豊され
てなるとかいう方が多
い中、自ら進んで役員に



なると云う貴重な方が
いました。」

全体を通じて一言

自主性を持って頑張りたい 通って初めて達成感

石橋さんの話を聞いて

団塊の世代が

若い人に教えねば

石橋さんのリアルタイムな ブログ更新に感心

石橋議員の話しに

自信がわいた

司会「一通り喋って頂きま
した。最後に全体を通じ
て何か有れば一言お願
いします。」

辻井「行かして頂いたこと
に感謝している。また、
参加する前は、何とな
く人の後から付いて行っ
ているだけだったが、
参加者の熱気を感じ、パ
ワーをもらった事で改め
て自主性を持って頑張
て行かなければならな
いと思いました。」

鴻上「私は河内章頭を踊る
のが苦手で行くのが嫌で
あったが行って、踊っ
て初めて達成感と来てよ
かったなと感じました。
河内章頭を踊る事によ
って全体がすごく和むと云
うか、親近感を覚える
云うか、盛り上がりが出る
と感じました。また、石
橋さんの話を聞いて我々
そ行かなければならな
いと思いました。」

掛川「私も去年、河内ブ
ロックの委員をさせて頂
いてまだ新人のホヤホヤ
なのに本当に私が来ても
良いのかと思ってしま
したが、中央協の方から
の会は、初めての人が集

まる会などですと聞いて
から少し安心しました。

石橋さんの話を聞いて、フ
ロクを見ると退職者の会
の交流集會に行ってきた
んだよと更新されていま
した。時間的にはリアル
タイム的に更新され、会
に出席して夜の八時に帰
京、超過密スケジュール
の中でのブログ更新と頭
の下がる思いがしまし
た。これからは新人と云
う事で少し控えて行動
していましたが、頑張
って能動的に運動に加わ
って行きたいと思ひます。」

中井「私はブロック委員に
なつて一〇年になります
が、もう行かなくてもい
いだろうと思ひていま
したが、今夕初めてしま
うと行かれて行く事にな
りました。同じ年頃の人
達と同行と言う事で気が
合い、安心しました。ま
た、石橋さんの話の中で
安倍首相の政策は、七国
の道をひた走っている
聞き、大変な時代になる
と危機感を憶える同時
に、民主党にもっと頑
張ってほしいと強く、思
いました。」

中林「私も新人で何も分
からず参加させて頂きま
したが、全国の仲間と交
流を図り、また、石橋議
員のお話を聞いて何か自信
がわいてきました。これ
からはブロック活動に活
かして行きたいと思ひま
す。」

司会「はい、長時間有難
うございました。これで交
流集會の参加者座談会を
終了します。」

イベントの申込みは6月20日(金)10時から 大阪支部協議会へ06-6451-8100

天神祭宵宮のひとときを!! 納涼天神祭懇親会を開催!!

窓一面に広がる大阪城の雄大な石垣や、公園を眺望し、夕暮れからは、素晴らしい大阪城のライトアップのなかで、大切な仲間や、家族と共に、ゆっくりとしたくつろぎや、団欒の時間を過ごしませんか!!

7月24日(木) 雨天決行

集合場所 KKRホテル大阪 3階宴会場「曙」
大阪市中央区馬場町2-24 (旧NTT関西ビル東側)
(地下鉄谷町四駅:JR森ノ宮駅よりシャトルバス送迎あり)
開催時間 午後6時00分 (時間厳守) **募集人員** 50名(先着順)
会費 5,000円(会員外6,000円)当日集金します。キャンセルは、7月22日(火)15時まで、以降はキャンセル料をいただきます。
申込締切 7月4日(金)16時まで
その費 参加者には、別途「案内状」をお送りします。

この企画については、なにわブロックがお世話を致します

インスタントラーメン發明記念館 池田市内歴史散策

7月3日(木) 雨天決行

集合場所・時間 阪急電鉄池田駅改札口 午前9時集合 (時間厳守)
募集人員 36名(先着順) **参加費** 3,000円(和食会席・飲み放題と入館料)
申込締切 6月25日(水)
行程 インスタントラーメン記念館(体験)~池田市内観光ボラ
ンティアによる歴史散策~昼食(太郎兵衛寿司)15時頃現地解散
当日の連絡先 福西 輝男 090-3352-7462
杉町 亨 080-1403-8510



この企画については、泉州ブロックがお世話を致します

空の玄関わくわく関西空港見学 &和泉市伝統産業体験

7月9日(水) 雨天決行

集合場所 大阪城公園駅
出発時間 8時30分(北港観光バス)
募集人員 45名(先着順)
募集締切 7月1日(火) **会費** 5,000円(会員外5,500円)当日徴収
行程 関西空港見学・食事(ゲートタワーホテル)・有形文化財指定佐
竹ガラス工場(トンボ玉体験)・めっけもん広場
当日の連絡先 南岡 清司 090-4641-6293
松田 晴世 080-1445-1363



この企画については、河内ブロックがお世話を致します

大阪ぐる連だより

大阪南港「野鳥園」に想う

大阪グループ連絡会事務局長 辻 耕平

大阪南港(住之江区)にある「野鳥園」は、古くは住吉浦と呼ばれ、豊かな自然に恵まれた日本でも有数な渡り鳥の楽園として知られていました。現在は、大都市大阪の発展とともに、湾岸部の埋め立て事業などによって昔の面影はありません。それまで休憩地としていた渡り鳥たちは、行き場を失いながらも僅かな水たまりなどを利用していました。そんな状況に危機感を持った人々が、野鳥保護を訴え、干潟や湿地の保全活動に取り組み、「野鳥園」「人工干潟」が作られ、今なお野鳥の楽園が保たれています。この「人工干潟」には、大阪湾の構造上、多くのゴミが流れ着き、野鳥が誤飲や傷を負ったりしています。そういった状況をふまえ、2年に亘り情報労連大阪地協として、「大阪湾の生きものを守ろう」を合言葉に、退職者の会の皆さんにも協力いただきながら、干潟の清掃活動を実施してきました。「野鳥園」の運営のほとんどは、大阪市からの補助金で賄われていましたが、大阪市の政の強行で補助金がかット、今現在、廃園となっています。今年3回目を迎える清掃活動は、廃園のため干潟に入ることはできませんが、今後の野鳥園再開を希望し、引き続き活動を推進する目的で、野鳥園周辺の緑地清掃を実施しました。

1 笑って長生き長寿の秘訣髪に見放されたら
「髪に見放されたら神がきた」学生時代の鬱病、若かハゲ、借金地獄、発毛に励むも効果なく、髪は残らず借金だけ残る。感謝を覚えて気づいた本当の幸せ、歌と笑いで語ります。

日時 7月4日(金) 13:30~15:00

場所 JASS十三教室

参加費 1,300円 申し込み者には別途連絡します

2 日本センチュリー交響楽団夏季コンサート
ガーシュウインの「ラプソディ・イン・ブルー」「ロディオ」を、華やかなオーラルアメリカンプログラムでお楽しみ下さい。指揮:ドヴォジンスキー、ピアノ:コロベニコフ。良い席を用意しています。

日時 7月5日(土) 15:30集合~18:00

場所 いずみホール JR大阪環状線「大阪公園駅」徒歩5分

参加費 3,300円 定員がありますのでお申し込みはお早い目に

3 上方演芸特選会

落語、浪曲、講談、漫才、奇術等々、さまざまなジャンルをお楽しみ下さい。誰が、何が、出てくるかは、当日のお楽しみ。文楽劇場小ホールにて、全席指定席です。

日時 7月23日(水) 12:30集合~16:00

場所 国立文楽劇場正面

参加費 1,800円

4 大阪管区気象台出前講座

天気予報、地震、津波の緊急予報等は我々に身近な事になっていきます。しかしどの様にして情報を提供しているのでしょうか、少し勉強してみませんか。

講師 大阪管区気象台職員

日時 8月2日(土) 13:30~15:30

場所 JASS十三教室

参加費 800円

5 人情歌舞劇/楽しい大衆劇場へ

100年の歴史を誇る大衆劇場へ。何となく場内は昭和初期の雰囲気。ミヤコ蝶々・藤山寛美・ディックミネ・が無名の頃ここで修行したとこで人情グルメを味わってみませんか。

日時 8月4日(月) 11:30~15:00

場所 通天閣の脚元

参加費 2,700円軽食付

6 手軽に落語を楽しもう

①天満天神繁昌亭 7月3日(木) 8月7日(木) 9月5日(金) 12:15集合

②月例島之内寄席 7月19日(土) 8月16日(土) 9月20日(土) 13:00集合

入場料 いずれも1,900円の特等料金です

「3ねん2くみのなかまたち」 同窓会を開催しました

2014年4月19日(土) 昭和47年~59年大阪市外電話局

北館3連2課の「声をつないだ仲間連」の「3ねん2くみのなか

またち」と名付けた同窓会を堂島の「はま田」で行いました。

2年に一度4月第3土曜日にと定例化し今回で6回目になります。

今回は久しぶりの方々の大勢の参加を頂き楽しいひと時を過ごしました。なんの説明がなくても通じるという共通の話題の強み。一緒に交換作業をしていた当時の思い出の如く、賑やかで楽しいひと時でした。この同窓会が未永く続きますように。そして仲間が何時までも健康で長生きできますようにと祈りつつ。二次会は数人で駅前第1ビル「喫茶マズラ」で続きのおしゃべりをしました。

会員の 広場



渡利 良子



393名
4,390羽
折鶴集約
中間報告
ご協力ありがとうございます。

魔のキャンプ
中間報告
447名
697,200円
ご協力有難うございました。

